

## 第2節 刑法犯少年

### 1 罪種別

【県警少年女性安全課】

平成28年中の検挙・補導状況をみると、窃盗が89人(57.1%)と最も多く、次いで傷害が20人(12.8%)となっている。なお、刑法犯の検挙・補導人員の総数は、平成27年よりも62人(28.4%)減少した。

第34表 福井県の罪種別刑法犯少年の検挙・補導状況

(単位：人)

年		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
凶悪犯	殺人		1		1	
	強盗		5			3
	放火			1	1	
	強姦	1	1			1
	小計	1	7	1	2	4
粗暴犯	暴行	10	11	7	5	2
	傷害	31	34	35	5	20
	脅迫			2	2	
	恐喝	10	6	2	3	3
	小計	51	51	46	15	25
窃盗		303	240	183	149	89
知能犯	詐欺	2		2	1	9
	横領					
	その他	1				
	小計	3		2	1	9
風俗犯	賭博					
	強制わいせつ	3	1		5	2
	公然わいせつ		1		1	
	小計	3	2		6	2
その他	占有離脱物横領	52	50	41	21	7
	その他	59	34	24	24	20
	小計	111	84	65	45	27
総数		472	384	297	218	156

注：本資料でいう刑法犯少年は、刑法犯の罪を犯した（交通関係業務上過失致死傷罪を除く。）犯罪少年及び触法少年をいう。

資料出所：県警少年女性安全課

## 2 学職別

平成 28 年中の学職別構成をみると、高校生が 44 人（28.2%）と最も多く、中学生が 37 人（23.7%）、有職少年の 31 人（19.9%）の順となった。

第 35 表 福井県の学職別刑法犯少年の検挙・補導状況

(単位：人)

年		平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
学 生 ・ 生 徒	小 学 生	28	23	24	25	21
	構成比	5.9%	6.0%	8.1%	11.5%	13.5%
	中 学 生	181	165	54	45	37
	構成比	38.3%	43.0%	18.2%	20.6%	23.7%
	高 校 生	147	117	111	75	44
	構成比	31.1%	30.5%	37.8%	34.4%	28.2%
	大 学 生 等	19	12	12	13	7
	構成比	4.0%	3.1%	4.0%	6.0%	4.5%
有 職 少 年	60	44	63	46	31	
構成比	12.7%	11.5%	21.2%	21.1%	19.9%	
無 職 少 年	37	23	33	14	16	
構成比	7.8%	6.0%	11.1%	6.4%	10.3%	
総 数		472	384	297	218	156

資料出所：県警少年女性安全課